

沖縄県新型コロナウイルス感染症発生動向報告

沖縄県疫学統計・解析委員会

【現状】

新規陽性者数・実効再生産数

沖縄県における先週（10 月 25 日-31 日）の新規陽性者数は、60 人（先々週 111 人）でした。沖縄本島（周辺離島を含む）における週あたりの実効再生産数(R)は 0.54 (95%CrI:0.39, 0.72) (図 1)、このうち那覇市の実効再生産数(R)は 0.34 (95%CrI:0.18, 0.53)でした。また、宮古は 0.69 (95%CrI:0.14, 1.71)、八重山は 0.17 (95%CrI:0.06, 0.33)でした。

年代別推移

年代別では、先々週に引き続き 40 代 15 人(25%)で最多でした。次いで、10 歳未満 12 人 (20%)、20 代 9 人 (15%)と続きます (図 2)。週あたりの推移をみると、65 歳以上の高齢者の占める割合が徐々に上昇しており、先週は 17%となりました。ただし、実数は先々週の 18 人から先週は 10 人と減少しています (図 3)。

保健所管轄区域別推移

保健所管轄区域別(7 日間合計)では、北部 1 人(先々週 0 人)、中部 19 人(先々週 19 人)、那覇市 12 人(先々週 25 人)、南部 20 人(先々週 25 人)、宮古 2 人(先々週 3 人)、八重山 6 人(先々週 39 人)でした (図 4)。

感染経路

保健所による疫学調査によると、先週の新規陽性者 60 人の推定感染経路は、家庭 21 人 (35%)で最多でした。次いで、職場 4 人 (7%)、会食 3 人 (5%)、学校 3 人 (5%)と続きます (図 5)。なお、不明・調査中が 27 人 (35%)でしたが、とくに中部 11 人、那覇 8 人と不明者が占める割合が高くなっています。

渡航者関連

先週の新規陽性者のうち、疫学調査で渡航歴を認めた者はいませんでした。

ワクチン接種歴

9 月と 10 月の新規陽性者 6,908 人のうち、ワクチン未接種者が 82.4%を占めていました。その一方で 2 回接種の完了者は 678 人であり、いわゆるブレイクスルー感染が 9.8%を占めていました。ブレイクスルー感染が占める割合は年齢とともに上昇しますが、年齢とともに接種済の方が増えていることを考慮する必要があります (図 6)。

入院患者数推移

入院患者数は、先週末(10 月 31 日時点)で 24 人と 24 日時点 33 人より減少しています。酸素投与など中等症患者 17 人と 24 日時点 18 人から横ばいですが、気管挿管など重症患者は 10 月 13 日以降、沖縄県内では発生していません (図 7)。

【今後の見通しと対策】

沖縄県では、感染拡大を抑止するために実施していた県独自の措置について、10月31日をもって終了しました。県内における流行は抑制された状態が維持されていますが、感染経路が不明の症例が半数近くを占めていることから、市中での流行は小規模ながら続いているものと考えられます。

ウイルスは完全には排除されておらず、また県外からの持ち込みも続く可能性もあるため、人ごみでのマスク着用や公共の場での手指衛生など、日常的な感染対策を続けていただくことが必要で

す。ワクチン接種を完了していても感染することはあるため、市中での流行が認められる限りは、個別の感染対策が求められます。年末に向けて、イベントが増えてくると思いますが、多人数での飲食は控えていただくようお願いします。

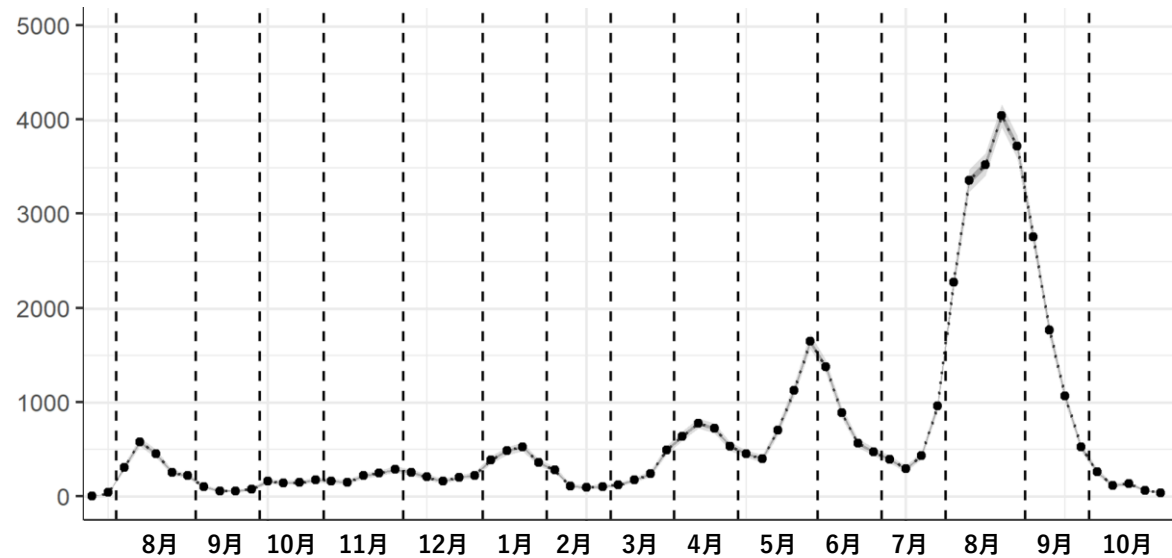
今週の新規陽性者数は、30-60人と減少もしくは横ばいで推移すると見込みます。一方、入院患者数については、引き続き25人以下と低いレベルが保たれると推定します（図8）。

図1 陽性者数の推移と実効再生産数（北部、中部、南部）

陽性者数（確定日）

週あたり観察値

北部、中部、南部医療圏
（宮古・八重山を除く）



実効再生産数

週あたり推定値

北部、中部、南部医療圏
（宮古・八重山を除く）

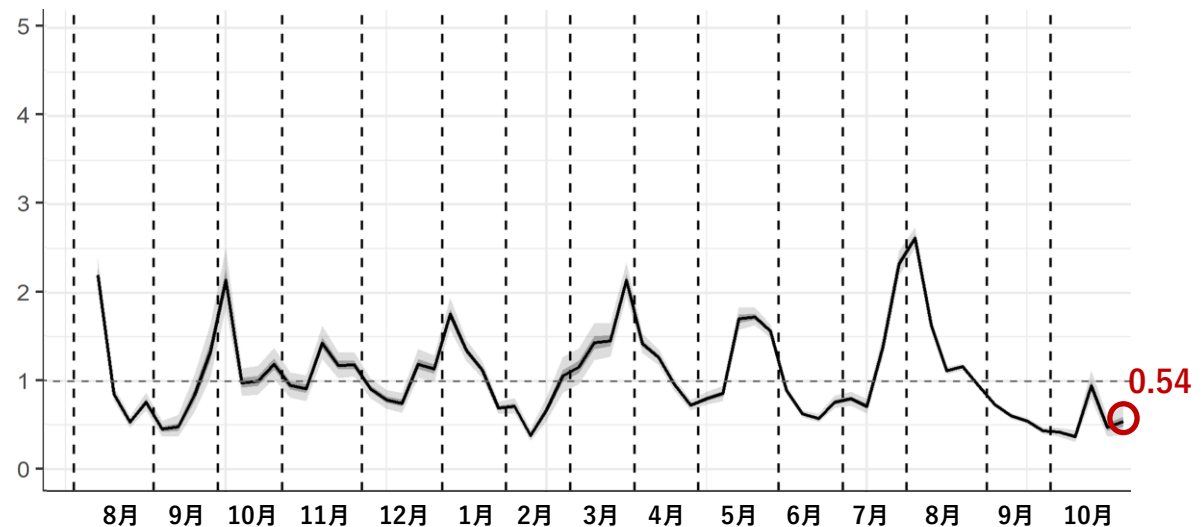


図2 性年齢階級別にみる新規陽性者数（10月25日～31日）

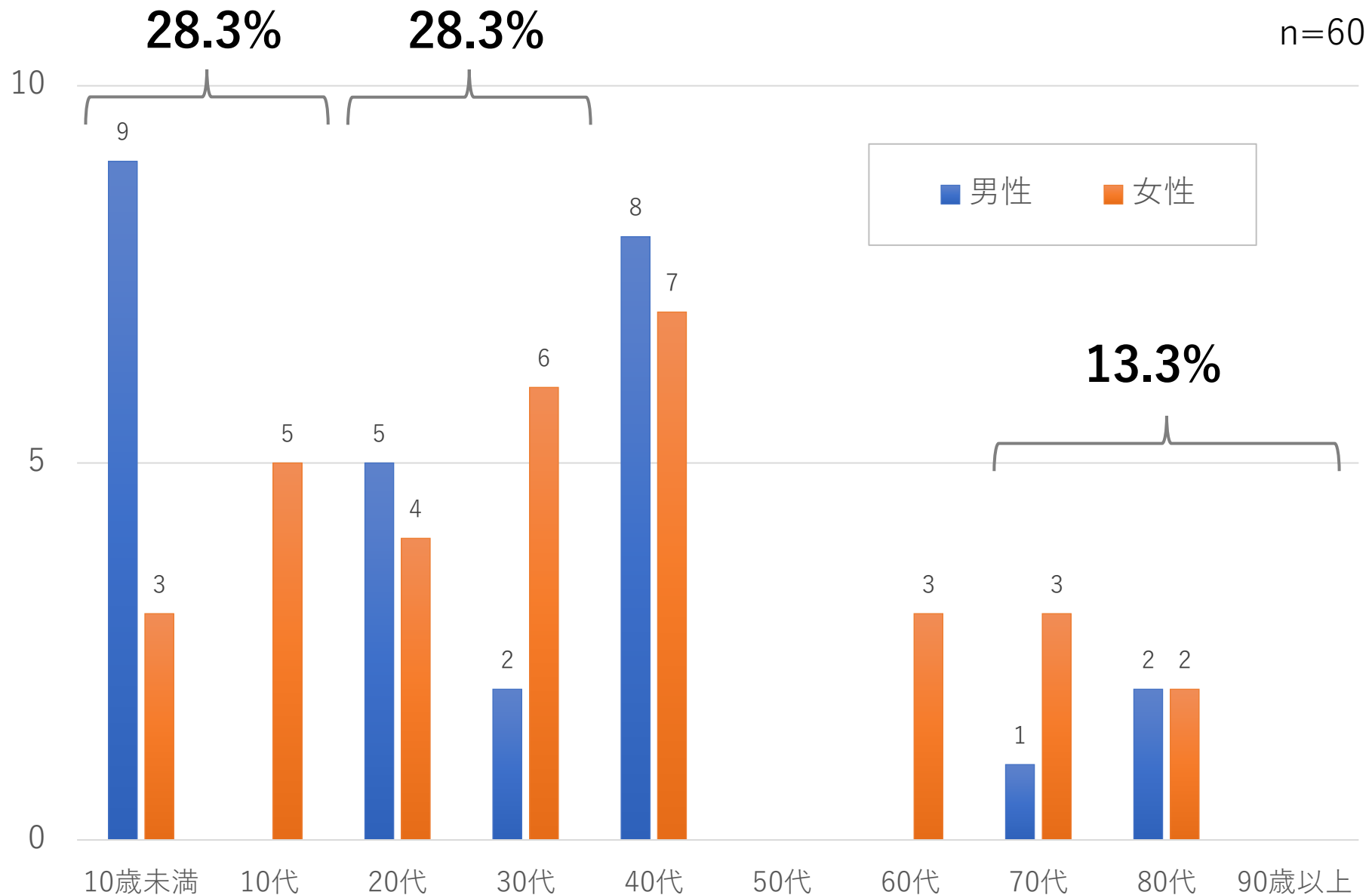


図3 年齢階級別陽性者数の推移（週あたり）

7/31 9/5
緊急事態宣言

12/14 1/19 2/28
緊急特別対策
緊急事態宣言

3/29 4/12 5/23
緊急特別対策
まん延防止等重点措置

9/30
緊急事態宣言

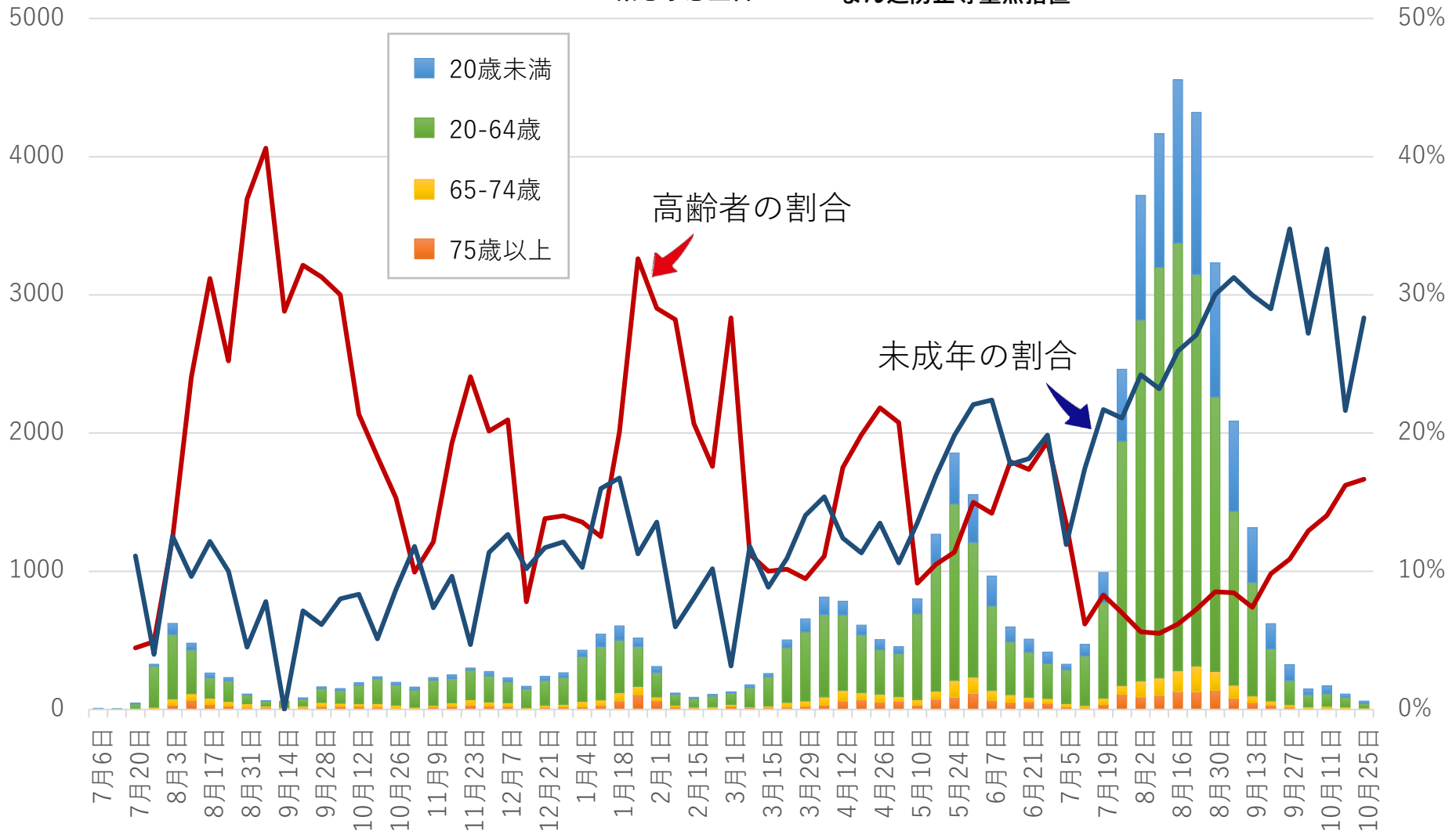


図4 保健所管区別にみる新規陽性者数の推移

人口10万人あたり7日間合計

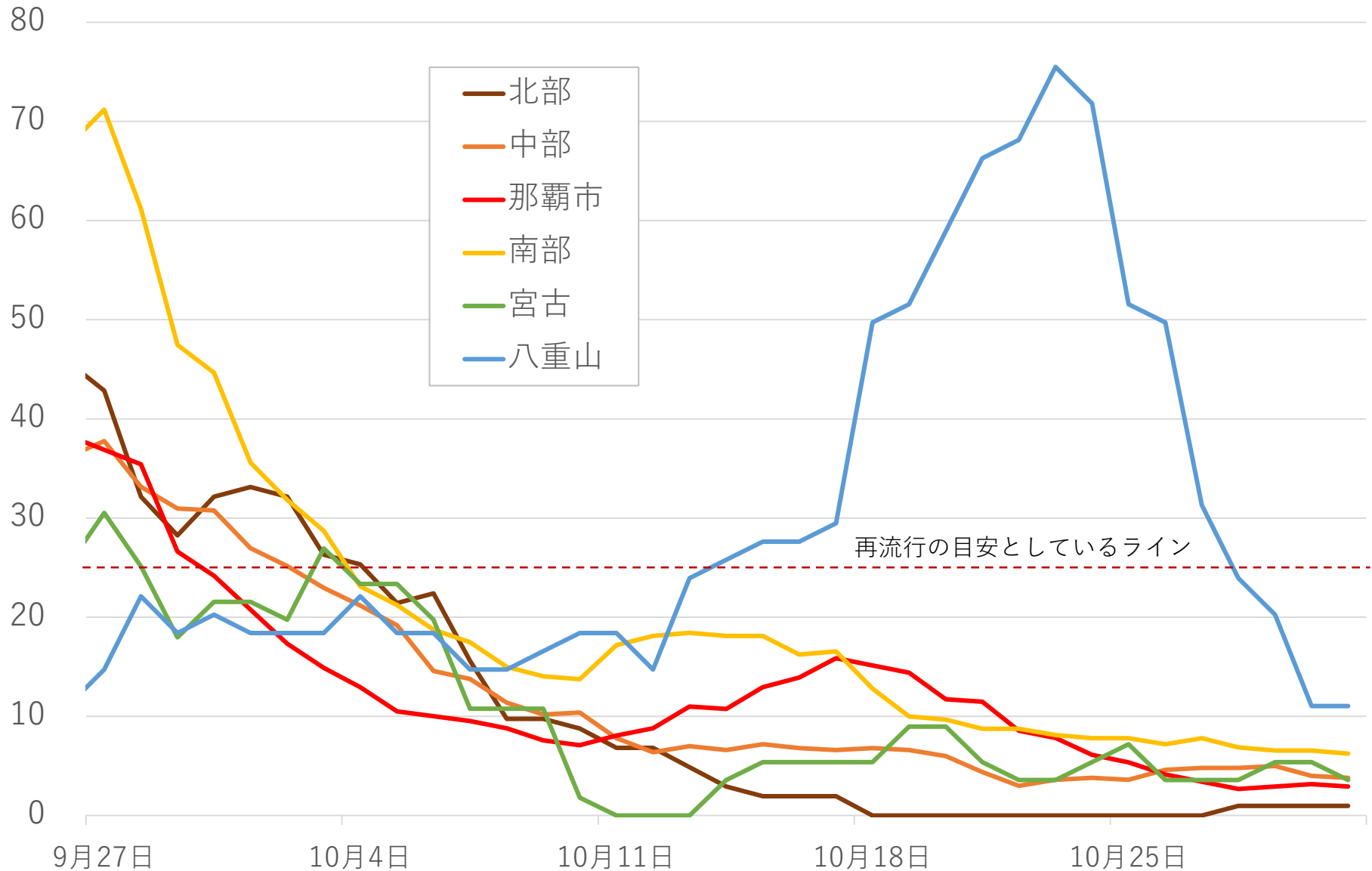
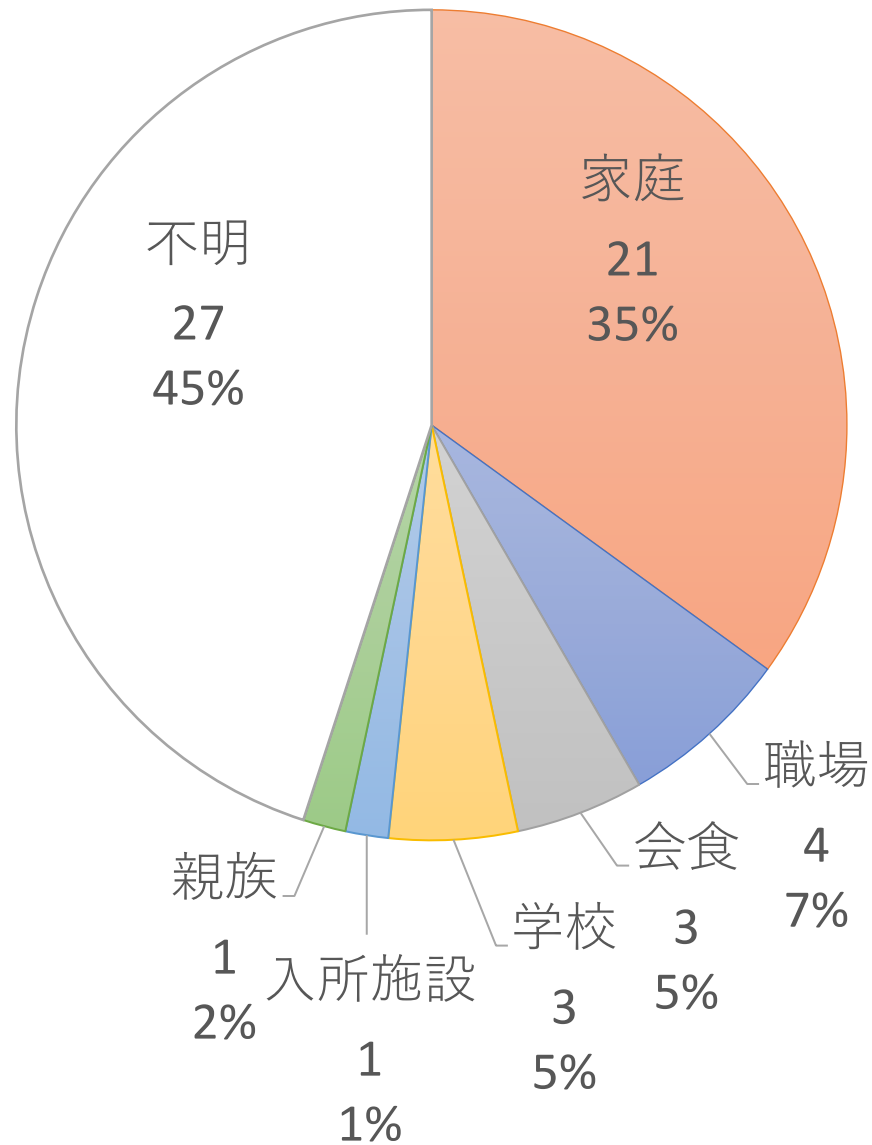
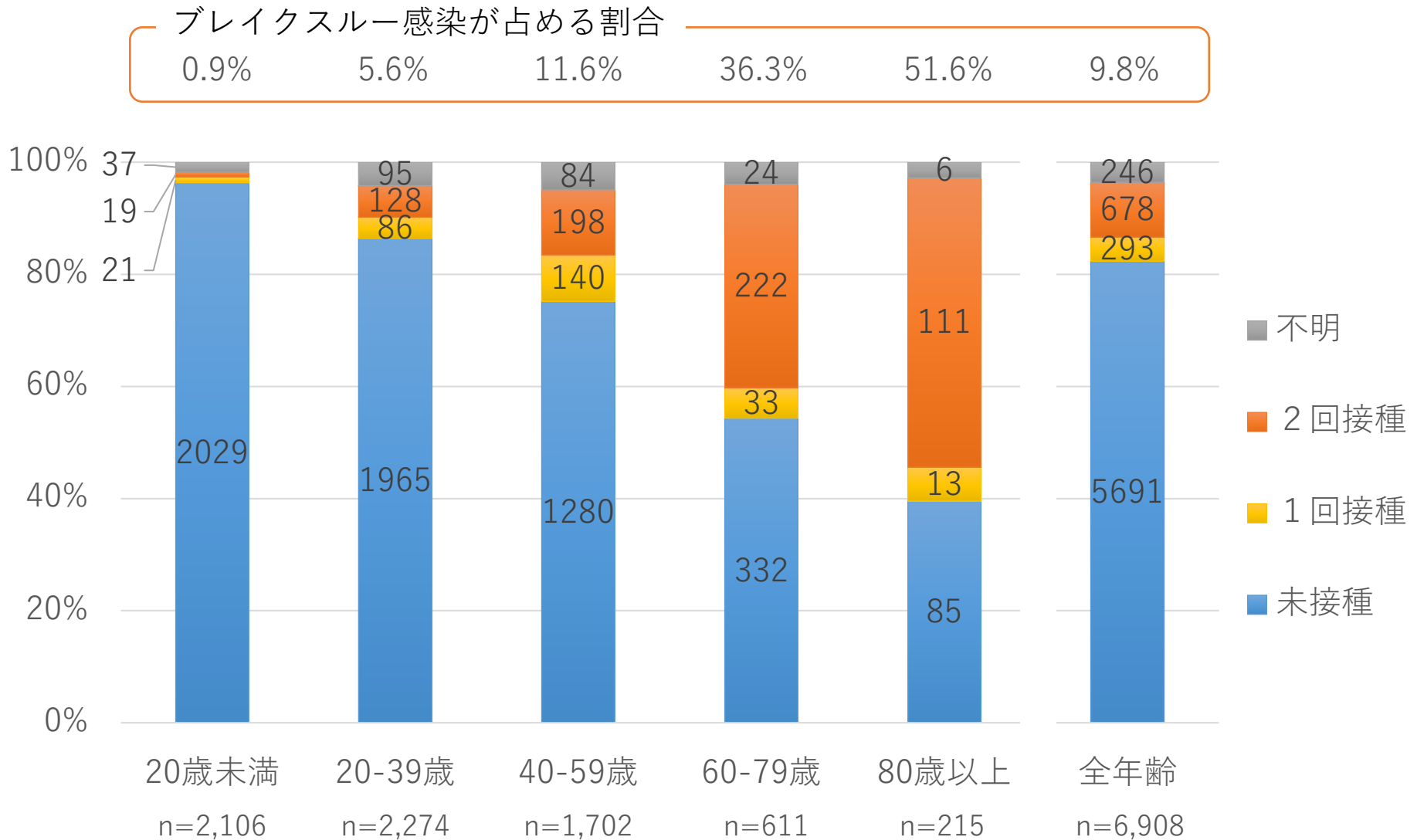


図5 推定感染経路（10月25日～31日）



n=60

図6 新規陽性者のワクチン接種歴（9月1日～10月31日）



※ ワクチン接種日から2週間以内の発症（不明の場合は診断）の場合には、接種歴に含めていない。

図7 新規陽性者数および重症度別入院患者数

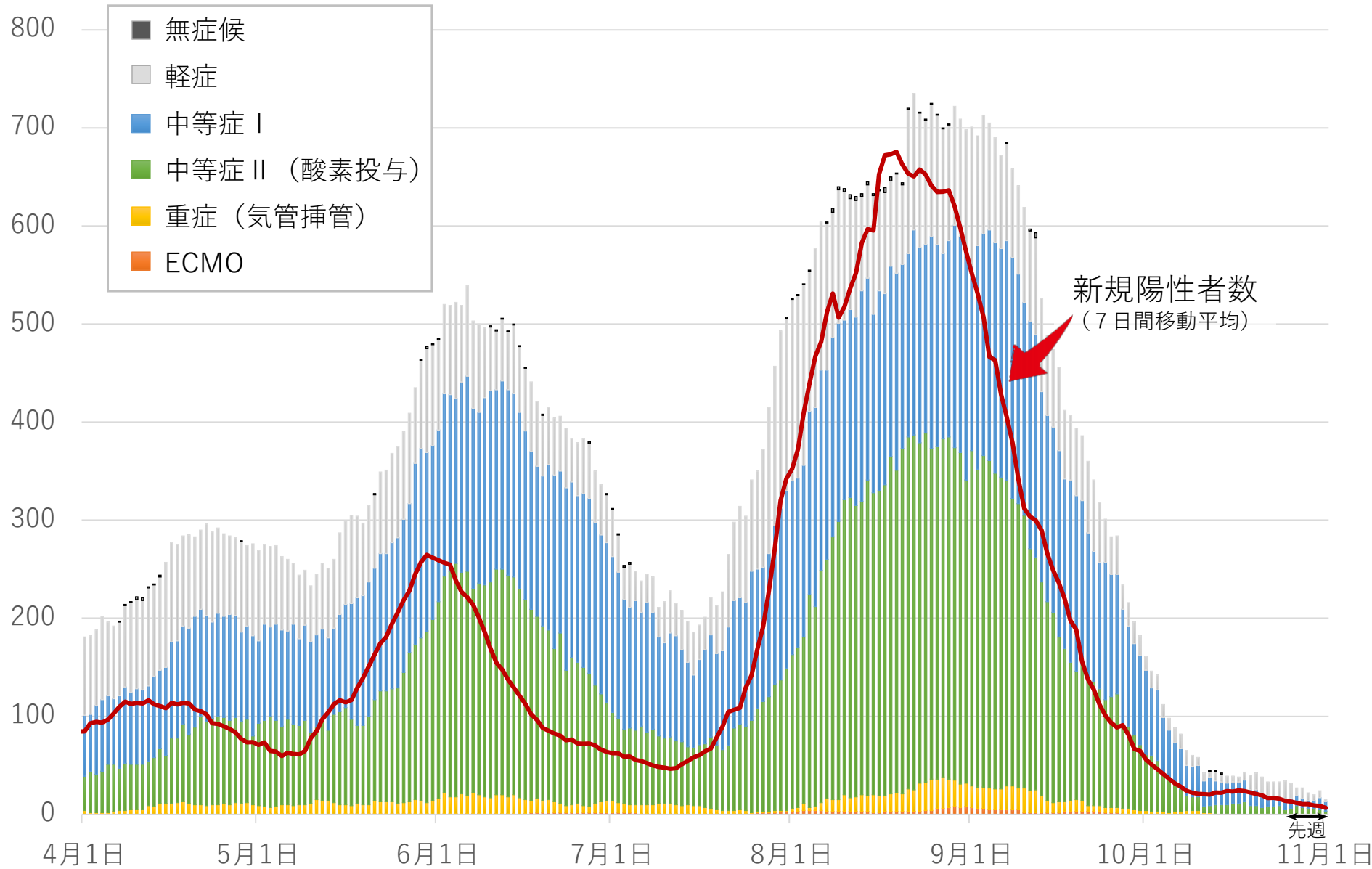


図 8 今後 1 週間（11月1日-7日）の発生見込み数

分析データ： 新規陽性者数、年齢群別・医療県別入院率； 沖縄県
 年齢群別重症化率； 厚生労働省
 平均期間（入院・重症）； HER-SYS

	新規陽性者数（確定日）			入院患者数 ※			重症患者数 ※		
実効再生産数	0.5	1.0	1.5	0.5	1.0	1.5	0.5	1.0	1.5
北部	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
中部	10	20	40	8	9	11	0.1	0.2	0.3
那覇市	6	12	24	5	5	6	0.0	0.0	0.1
南部	10	21	42	4	5	7	0.1	0.1	0.2
宮古	1	3	6	1	1	2	0.0	0.0	0.0
八重山	3	6	12	4	4	4	0.0	0.0	0.0
合計	31	62	125	22	25	31	0	0	1

※ 11月7日時点の見込み数